

(特非) いきものいんく

北欧の教育農場をモデルとした放課後自然塾(仮)を開講する

活動地域



課題

支笏洞爺国立公園を身近に有しながらも、観光優先で、地域住民の環境保全への意識も非常に低い。学校教育や社会教育活動においても十分な環境教育の場が提供されていない。

目標

年間を通して、より深く自然や生態系について学べる場づくり。観光や経済発展優先ではなく、環境問題を自分事として考えられる人々が地域のなかで増えるよう働きかける。



今後の展望

さらなる受講生獲得へ向けSNSやチラシにて広報予定。
川や湖学習を重点的に行い、地域の外来種や環境問題をより深く学べるプログラムを実施。テキストブックを作成し、地域の環境保全への意識向上に繋げたい。

ひろげる助成
2年目
実践

いきもの塾受講者 **28人**

SNSでのリアクション **2,956件**

今年度計画の達成度 **80%**

目標達成度 **55%**

活動内容と成果

小学生以上を対象とした放課後の「いきもの塾」を開講。木曜・金曜教室あわせ28人が受講した。ツリーハウスづくりを拠点に生きもののつながりや外来種、ロードキル・バードストライクなど人間が引き起こす環境問題について学習したり、川や海でトカゲやヘビ、野鳥を観察したり、馬耕や植樹、稻刈りをしたりと環境教育や生きもの学習を軸に農業や歴史に至るまで毎週様々な体験プログラムを実践した。6人の外部講師へ依頼し、より専門的な内容の授業を行った。3月には受講生による活動報告展を開催し、これまでの学びを地域へ発信した。



苦労した点と工夫した点

苦労した点

新型コロナウイルスの影響で、開講が8月下旬に延び、田植えや苗づくり、川や湖でのシュノーケルの時期を逃したこと。受講生の欠席も続いた。

工夫した点

田植えはあらかじめスタッフで行い、今年度は稻刈りのみを実施。川学習では、遊泳はせずにたも網で生きものさがしなどを行った。

〒052-0005
北海道伊達市清住町47番地1
電話 : 080-1886-0698
E-mail : info@ikimonoinc.jp
HP : <https://ikimonoinc.jp/>

